

いわて平泉米だより

平成 29 年 2 月号

こんじき 「金色の風」生産・販売キックオフ！

「金色の風」キックオフイベントが1月31日、ホテルメトロポリタン盛岡NEW WINGで行われました。生産関係者、実需者、消費者、関係機関など約250人が参加。作付農家登録証交付と種子引き渡しや決意表明、試食などが行われ、流通関係者、生産関係者、消費者が思いを一つにして取り組んでいくことを確認しました。

「金色の風」は岩手県が開発したフラッグシップ米で今秋デビューします。豊かな甘み・ふわりとした食感・ねばりのバランスに優れたお米です。当JAの他、JA江刺、JA岩手ふるさとの特A地区内の選ばれた圃場100畝で作付けをします。当管内では、県が定める選定基準を満たす生産者15人が合計21ほに作付けをします。当JA作付農家を代表して、舞川の小野正一さんが「圃場を厳選し、土作りにこだわり、全国最高水準の食味を目指し栽培に取り組む」と決意を表明しました。

当JAでは2月22日に「金色の風」栽培研究会の設立総会を行います。栽培指導会や研修会を行い技術向上を図り、「金色の風」の特A評価の取得に向けて取り組んでいきます。



作付農家登録書を受け取る小野正一さん



心を一つにする生産者ら